

自然と触れ合い・地域の人から学ぶ

馬淵小学校の近くには白鳥川がありとても自然が豊かです。また、古墳や遺跡からは土器が見つかっています。消防団の人から「防災」を学んだり、プロの和菓子職人から「和菓子作り」を学んだりし、地元のことや将来のことを地域の人と交流しながら、教わっています。

地域に根ざした行事や交流を行っているんだ！



和菓子作り体験



地域清掃



音楽会



馬っ子フェスティバル
(オープンスクール)



遺跡発掘調査見学



馬淵消防団



あきまつり



運動会交流

今年は11月8日(金)に行います！

学年を超えた交流や、幼稚園との交流がたくさん！

異学年・5歳児と交流する

各学年が1クラスという特徴を生かし、異学年との交流を活発に行っています。高学年は「教える」ことの難しさや伝えるための工夫を学び、低学年は「先輩の姿を見て」学んでいます。また、5歳児との交流も活発に行い、あきまつりに招いたり、こども園の運動会の練習を見に行ったりしています。

地域文化の核として親しまれる校舎に

馬淵小学校は、明治8年に創立され、来年で150周年を迎えます。現在の校舎に移ったのは平成5年で、教員や子どもたちだけでなく、用務員や地域の人たちの意見を取り入れて造られました。外観はコの字形で光を取り込みやすい構造にし、一面芝生のグラウンドを完備。芝生は地元の「芝生を守る会」が手入れしてくれています。この芝生のおかげで子どもたちのけがが減りました。

学校概要

- 鉄筋コンクリート造・3階建て、敷地面積約2万m²
- 全校児童156人(令和6年4月1日現在)

問

- 【学校施設に関して】
教育総務課 TEL (36)5563・FAX (32)3352
- 【行事・オープンスクールに関して】
馬淵小学校 TEL (37)7022・FAX (37)8422

馬淵小学校を紹介します



「ま・ぶ・ち」を体現できる教育を

教育目標「ふるさとに誇りをもち、心豊かにたくましく生きぬく馬淵の子」を体現できるよう、教育活動を行っています。また、学校スローガン「まじめにまごころまなびやまぶち～学ぶ・考える・行動する～」のもと、自ら学び、考え、友達と話しあって行動する自主性・自立性を大切にしています。

まごころのある子
ぶ 深く考える子
ち 力いっぱいがんばる子



馬淵小学校
校長 山崎真奈美

温かい地域の人に支えられ、来年度に150周年を迎える馬淵小学校。「まじめ」で「まごころ」のある馬っ子たちと、元気な先生が楽しい学校づくりに励んでいます。活躍はブログでも紹介していますので、ぜひご覧ください。

日々の活躍はこちらから！



毎週水曜日は、ロング昼休み♪



クイズ放送

企画：放送委員会

どのクラスも、静かに問題を聞き一生懸命に話し合って答えを決めています。代表が放送室に解答を提出した後は、さらに静かに。そして、「〇年生〇問正解でした」の放送で、大きな歓声上がる大人気企画です。



今日は水曜日だ！



今年は何んなことをやってみる？



昨年度開催した、昼休み企画を紹介！



JUMP ジャンプデー

企画：保健委員会

1・2年生、3・4年生、5・6年生がそれぞれ1分間、2分間、3分間と時間を決めて縄を跳び続けます。どの学年もほとんどすべての児童が参加し、時間まで跳び続けた人には、大きな拍手が送られていました。



紙飛行機大会

企画：グッドスクール委員会

各クラスの代表3人が、自慢の紙飛行機を持って参加しました。全学年対抗、合計飛距離で競います。子どもたちが声援を送りながら見つめる中、紙飛行機が宙に舞いました。結果は、6年生が計38メートルで1位になりました。



チャリティ大縄大会

企画：マッスル委員会

学年ごとにハンデを設けたほか、先生チームも交えながら、全学年で競いました。さらに、全校で跳べた回数、1,136回の5倍を目標金額に、募金活動に取り組み、目標額を上回る10,986円を北陸に寄付しました。